

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

10 月前半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「エゾビタキ ヒタキ科」

旅鳥。全長 15cm。日本では繁殖しておらず、主に秋に通過する。胸と脇腹の縦紋が特徴。主に昆虫食。



「スズメ スズメ科」

留鳥。全長 14.5cm。人家の近くで生息する。頬の黒い紋が特徴。繁殖期以外は群れで行動する。



「オオキンカメモシ キンカメモシ科」

体長 19-26mm。アブラギリで繁殖し海岸の常緑広葉樹で集団越冬する。カンコノキに集まり樹液を吸っている。



☆「オガタマノキ モクレン科」☆

日本に自生するモクレン科で唯一の常緑樹。直径 15mm 程の袋果に種子が 2-3 個入っている。



☆「クサギ シソ科」☆

落葉小高木。赤いガクと紺色の果実が目立つ。ガク・果実とも草木染の染料に使用できる。



☆「クヌギ フナ科」☆

落葉高木。シイタケの原木などに利用される。ここでは自然観察の森などに植栽している。実の大きさは約 2cm。



☆「ツククサ ツククサ科」☆

一年草。花は午後には萎む。花の色素は水に溶け、友禪染めの下絵を描く染料となる。



☆「ツリガネニンジン キキョウ科」☆

多年草。花を釣鐘に、根を朝鮮人参に見立てて名が付いた。2 年以上経った根は生薬として利用される。



☆「クマノギク キク科」☆

海岸近くのやや湿った所に生える多年草。熊野地方で発見された。ここでは玄関前に植栽している。

☆印はビジターセンター周辺で咲いていますので、車イスで見に行くこともできます

一年草：1 年のうちで発芽し花が咲き種をつけ枯れる。 多年草：同じ株から枯れずに何年も続けて花を咲かせる。

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪

園地内を散歩して秋を感じてみませんか？ 蚊が多いので虫よけ対策を忘れずに！

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2024 年 10 月前半号



吉野熊野国立公園
宇久井半島

＜散策時間の目安＞

○ビクターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m

○ビクターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m

○ビクターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m

○ビクターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m

○ビクターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じごく)の浜

駒ヶ崎灯台

秋版

フェリーターミナル方面
通行できません

千尋の浜

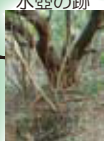
(上地の浜)

外の取

松尾展望広場

凡例

-  駐車場
-  あすまや
-  案内板
-  展望地
-  水道
-  お手洗い
-  自動販売機
-  車道
-  舗装路
-  林内の遊歩道
-  階段



灯台まであと4分

木のすき間から浜が見えます。

オオキンカメモシ